

■ハザードマップを見てみよう

①ハザードマップとは？

洪水や高潮、氾濫による浸水などの水害や土砂災害などで被害が想定されるエリアなどを表示した地図のこと。基本的に市町村ごとに作成されています。

②ハザードマップを見るときのポイント

避難すべき方向や、避難場所、自宅からの避難経路に危険がないかをチェックしましょう。洪水や土砂災害、津波など、地域の災害リスクをひと通り確認しておくことも大切です。また、災害発生時は停電やアクセスが集中して見られなくなる場合があるため、紙でも見られるように、プリントアウトしておくとも良いでしょう。

③お役立ちサイトのご紹介

住所を入力すると水害、土砂災害などのリスク情報を同時に表示してくれます。お住いの住所を入力して、どのような災害リスクがあるのかを調べてみましょう。

国土交通省運営サイト

[ハザードマップポータルサイト \(gsi.go.jp\)](https://gsi.go.jp) ◀詳細はここをタップ



出典：国土交通省災害ポータルサイト HP